

アシスト、パートナー同士をつなぐ共創コミュニティ基盤 「With BP!!」構想を発表

～動画コンテンツをはじめとした情報流通で新たなビジネス創出を支援～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、URL:<https://www.ashisuto.co.jp/>、以下「アシスト」)は、ビジネスパートナー同士をつなぐ共創コミュニティ基盤「With BP!!」(ウィズビーピー)構想を本日付けで発表します。

アシストでは取扱製品の開発元、製品に関わる開発や運用、アシストにはない商材を保有する協力会社など様々なパートナー企業の協力のもと、6,500社以上の顧客企業の要望に即応するIT支援を50年にわたり行ってきました。昨今は、新しいテクノロジーへの取り組みはもちろんのこと、ニーズの多様化や業界横断での再編、社会的課題への対応など、ビジネス環境の変化が激しさを増しています。このような状況下では、1社単独で顧客の要望を満たすソリューションを展開するには限界があり、パートナー同士の強みを掛け合わせたエコソリューションの提供が必要不可欠です。

今回、アシストではビジネスパートナー戦略の一環として、特に様々な商材を持つパートナー企業を対象に、ともに新たなビジネスを創出していくための共創コミュニティ基盤「With BP!!」を立ち上げます。従来は案件に応じてアシストをはじめパートナー企業が相互協力するケースがほとんどでしたが、「With BP!!」では「情報が人をつなげる」という考えのもと、アシストとそのパートナー企業が持つ情報をコミュニティ内で流通させ、様々な業種業態の企業が新規ビジネスやエコソリューションの創出を行える場とすることを目指しています。

また、「With BP!!」では、既存の販促ツール(パンフレットや資料など)では情報が伝わりにくい、コロナ禍により訪問や拡散が難しいといったパートナー企業の悩みに対し、情報流通の中核として、アシストが自社で14,000以上のコンテンツ流通で社内コミュニケーションの活性化に成功した実績ある動画プラットフォーム「Panopto」を積極的に活用していきます。コミュニティ内では、流通させる情報の開示範囲を、自社のみ、特定の複数社、コミュニティ全体という分類で自由に選択できるため、自社ソリューションのヒントに、自社の販路拡大策として、複数社での情報交換、テストマーケティング、イベント企画を行っていく場として活用するなど、幅広い用途で利用できます。

アシストでは「With BP!!」の参画企業目標として、2022年度は15社、2023年度中に30社を目指し、アシストも参加企業の一員として自社の提案力を向上させるだけでなく、パートナー同士のハブとして貢献し、コミュニティを通じたビジネス創出を強力に支援していきます。

■「With BP!!」について

参加料金:なし

詳細 URL: <https://www.ashisuto.co.jp/sr/customer/with-bp/>

問い合わせ/申し込み先:

株式会社アシスト ビジネスパートナー営業本部 担当:朱雀、岸

TEL:03-5276-3594

E-Mail: bphb_withbp@ashisuto.co.jp

※今回の「With BP!!」構想に参画いただく各社様の中から以下の企業様にエンドースを頂戴しています
(社名五十音順)。

今回発表されましたアシスト様におけるパートナー共創コミュニティ基盤「With BP!!」構想を歓迎いたします。

近年社会環境は日々激しい変化を遂げ、ビジネス環境においても新しいテクノロジーが次々と誕生しており、また DX の浸透によって IT の重要性が一層高まっております。SCSK は With BP!! への参画により、アシスト様との長年にわたるパートナーシップをさらに強化し、アシスト様およびパートナー各社様と新たな価値を創造し、お客様へより良い IT 環境を提供してまいります。

SCSK 株式会社
プラットフォーム事業グループ
IT エンジニアリング事業本部長 富永 剛

この度、「With BP!!」のパートナープログラムへ参加できることを大変嬉しく思っております。

アシスト様との連携を一層強化し、SB C&S の販売力に「With BP!!」参加企業のプロダクトと組み合わせることで、お客様の持つさまざまな課題解決に向けた提案が実現できるものと考えています。SB C&S は、今後もアシスト様及びパートナー企業との連携をより一層強化し、お客様の抱える課題解決に貢献してまいります。

SB C&S 株式会社
ICT 事業本部 クラウド・ソフトウェア推進本部
本部長 菅野 信義

この度のアシスト様の「With BP!!」の構想発表を心より歓迎いたします。

弊社は製造業向けソリューション「統合化部品表を中核とした統合生産管理システム『EObjects』」、
「SaaS 型 BOM システム『Celb』」を提供しており、業種業態を問わず多くの製造業のお客様にご利用いただいております。「With BP!!」に参画させていただくことで、ソリューション情報の共有とパートナー企業同士の新たなビジネスの創出が可能となり、お客様へより良いサービスをご提供できることを期待しております。

株式会社クラステクノロジー
代表取締役社長 瀧下 省吾

JBCCは、株式会社アシストの共創コミュニティ基盤「With BP!!」構想の発表を心より歓迎いたします。

JBCCが提供する運用付きクラウドサービス「EcoOne」が、「With BP!!」に参画するパートナー各社のサービスやソリューションとつながることで新たな価値を創出し、互いに発展・成長していくことを期待しています。ビジネス共創の場である「With BP!!」への参画を通じ、高付加価値ソリューションをより多くのお客様にお届けできるよう推進して参ります。

JBCC株式会社
ソリューション事業 PFS 事業部長 大島 貴幸

ジールは、この度のアシスト様の「パートナー同士をつなぐ共創コミュニティ基盤『With BP!!』構想」の発表を心より歓迎いたします。

この度、「With BP!!」に参画させていただくことで、アシスト様やパートナー企業様との情報流通、さらにはパートナー同士の強みを掛け合わせた新規ビジネスやエコソリューションの創出が可能になると確信しております。ジールは今後も、アシスト様との強力な連携を通じて価値あるソリューションを提供し、お客様のデジタルトランスフォーメーションの実現に貢献してまいります。

株式会社ジール
代表取締役社長 岡部 貴弘

この度はビジネス創出コミュニティ基盤「With BP!!」の立ち上げ、おめでとうございます。

アシスト様とは SAP ERP の分析ソリューションである「Panaya」などで一緒させていただいております。さて、昨今、ワークスタイル変革やコロナの影響もあり、ビジネスやコミュニケーションのあり方が、テレワーク等のオンラインを中心としたものになってきております。そのような劇的な環境変化に対応するため、弊社としても Web や動画コンテンツ等を活用した情報発信に注力しております。また、ビジネスにおきましてもお客様のご要望が多様化していることもあり、弊社だけでお客様のご要望を満たすことは難しく、様々な企業のソリューションやサービスを組み合わせてご提案する機会が増えております。

今回の「With BP!!」の取り組みは、これらの弊社の取り組みやビジネス事情とも非常にマッチしており、弊社としてもアシスト様及びアシスト様のパートナー企業と連携してお客様のご期待に添えるソリューションをご提案するためのきっかけになるものと大変期待しております。是非、今回の趣旨にご賛同いただき、多くの企業様をご参加されることで、一緒に新たなビジネス機会を創出していきたいと考えております。

株式会社電通国際情報サービス
執行役員 エンタープライズ IT 事業部長 中村 優一

株式会社ラックは、共創コミュニティ基盤「With BP!!」構想を心より歓迎いたします。

社会の急速な DX 推進によるビジネス環境の変化に対し、お客様ニーズや課題の全体最適実現へ向けて「With BP!!」を中心としたエコソリューションの創出・提供を期待しております。サイバーセキュリティ分野では、ラックの知見と実行力を持ってコミュニティを通じた新たな価値創造を積極的に挑みます。

株式会社ラック
セキュリティイノベーション統括部イノベーション推進部
部長 浅川 太郎

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当:田口
TEL:03-5276-5850
URL:<https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ニュースリリースに記載された製品/サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。